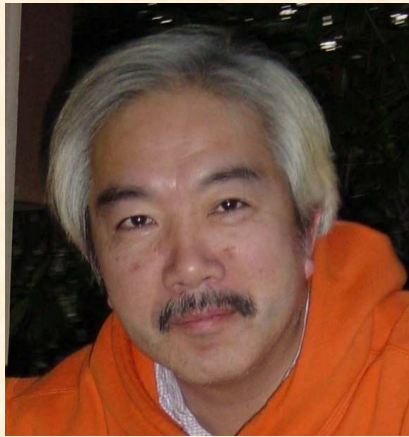




# 開学30周年記念事業－確かな礎から未来へ－平成18年度語学センターFD研修会



**Yukio Otsu Ph.D.(MIT)**  
**慶應義塾大学言語文化研究所 大津 由紀雄 教授**

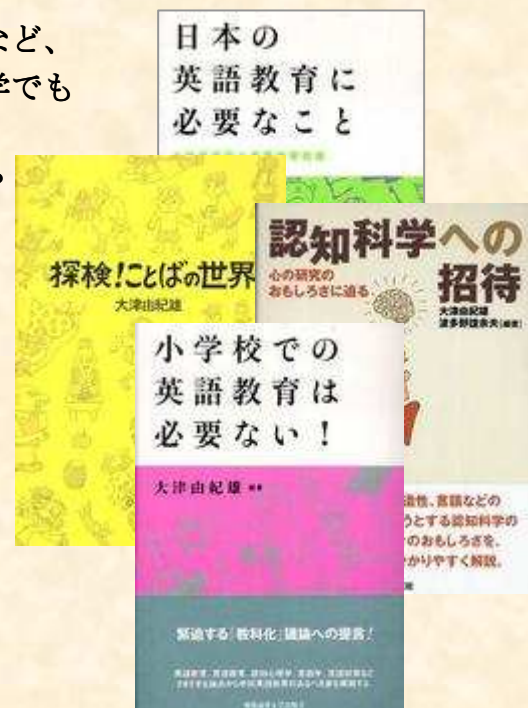
慶應義塾大学言語文化研究所 教授  
慶應義塾大学大学院社会学研究科(教育学専攻) 委員  
東京言語研究所 運営委員長  
言語科学会 会長  
日本英語学会 理事、前副会長  
日本認知科学会 前会長

慶應義塾大学言語文化研究所教授、東京言語研究所運営委員長。1948年東京都大田区生まれ。立教中学校から立教大学まで進み、日本経済史を専攻した後、英語教育改革の夢を抱いて、東京教育大学へ学士編入。同大学院修士課程を修了するころまでに、生成文法と認知科学に強く引き付けられる。MIT 大学院言語学・哲学研究科博士課程に入学、1981年、言語獲得に関する論文で Ph.D.を取得。近著に『小学校での英語教育は必要か』(編著、慶應義塾大学出版会、2004)、『小学校での英語教育は必要ない!』(編著、慶應義塾大学出版会、2005)がある。

## 演題 大学の英語教育の目的と目標

TOEIC のスコアを上げよう!!果たして、それだけでいいのか!!

母国語を含む言語教育は、目的を意識して行わなければならない。  
「原理ある英語教育」の必要を、認知心理学、言語学、言語政策など、さまざまな論点から提言。創立30周年を迎える豊橋技術科学大学でも英語教育の重要性が叫ばれています。  
英語教育はどうあるべきか、日本の英語教育の理念・目的は何か?  
慶應義塾大学言語文化研究所 大津 由紀雄 教授をお招きして講演していただきます。  
みなさん、ふるってご参加ください。



**日時** 2006年11月30日(木)  
13:30~14:50

**場所** A2-201 教室  
入場無料

**対象** 教員・職員・学生

主催 豊橋技術科学大学 語学センター  
連絡先 内線 6600  
E-Mail center-info@hse.tut.ac.jp